

第 1775 回例会

日時：平成21年1月7日 PM6：30～ 場所：あえの風

《七尾・鹿島ロータリークラブ合同新年互礼会》

- 1 開会点鐘
- 2 国歌斉唱
- 3 ロータリーソング 「奉仕の理想」
- 4 四つのテスト唱和
- 5 ゲスト紹介 米山奨学生 馬氏、卓話者 芳井氏
- 6 クラブ紹介 羽咋、中島、七尾、七尾みなと、富来、中能登まほろば
- 7 会長挨拶

◇ 中能登まほろばクラブ 会長 古玉 栄治 ◇

昨年は、石油の高騰、円高、そしてアメリカではサブプライローン問題やリーマン・ブラザーズの破綻等の影響でトヨタをはじめ各企業は100年に1度の不況にさらされています。日本企業も人員削減など厳しい経営を強いられています。オバマ氏も「チェンジ」で勝利したように企業も変わらなければいけません。そのためには良い人材が必要です。今日はその人材教育について学ぶよい機会としたい。

8 ガバナー補佐挨拶

◇ 石川第三分区ガバナー補佐 関軒 紀一 ◇

今、日本、いや世界は100年に一度の不景気に見舞われています。ロータリークラブが生まれたのは100年前の荒廃したシカゴでした。「チェンジ」することで立ち直ったことを教訓としたいものです。幸いにもC.P.L.の導入でロータリークラブも変わろうとしています。今後RCがますます発展することを祈念して挨拶とします。

9 卓話

◇ 大和ハウス工業株式会社金沢支店 支店長 芳井 敬一様 人材教育について ◇

今日はたくさんの聴衆の前で話すことで緊張しています。この緊張を楽しむことも又勉強だと思っています。さて、自分は昭和33年大阪生まれの51歳です。中央大のラグビー部に在籍しました。第一のターニングポイントは卒業後の就職先でした。小学校教員か一般の企業か迷いましたが結局、社会人ラグビーの神鋼ラグビー部に入部しました。人事部で採用と教育を9年間担当しました。が、事故にあい二度目のターニングポイントがやってきました。労災系の病院ででしたがいろんな人と出会いました。そして神鋼を退社し、あえて不向きな営業をやるため、大和ハウスに入社しました。大阪、神戸に勤務している時、支店長の公募があり役員面接で「この企業は離職率が高いのでそれを改善したい」と言ったら合格しました。そして公約の「人材育成」が出来なければ退職する、と言って退路を断ちました。今の子供たちはなぐられたり、叱責されたりすると育たないのです。「人材教育」には5つのキーワードがあります。それは「あ・か・さ・た・な」です。つまり、「あ」はあきらめない。「か」は風通しを良くする。「さ」は三年後の話ができるようにする。「た」は短所から見ると分からないことが多い。「な」はながめながらみる。

10 懇親会

